

平成31年度 保健事業の内容

共済組合では、組合員及びその被扶養者の健康の保持増進、健康教育等を目的とした各種保健事業を実施しています。

平成31年度の保健事業の内容についてお知らせします。

事業名	募集人員	事業内容
2日ドック助成	2,000人	契約医療機関において、組合員及び <u>年度内に19歳以上となる被扶養者</u> がドックを受診した際の費用の一部を助成する。 2日ドック助成 …… 38,000円 (PETドックの場合は48,000円)
1日ドック助成	2,200人	1日ドック助成 …… 28,000円 (PETドックの場合は48,000円)
節目ドック助成	1,100人	契約医療機関において、組合員のうち年度内に40歳、45歳、50歳又は55歳となる者がドックを受診した際の費用の一部を助成する。 助成額 …… 48,000円 (PETドックの場合は68,000円)
お口のチェック	1,400人	契約医療機関において組合員及び <u>年度内に13歳以上となる被扶養者</u> (年度内に1人1回限り)がお口のチェックを受診した際の費用の全額を助成する。 ※受診者へ歯みがきセットを配付。
インフルエンザ予防接種助成	5,100人	組合員及び被扶養者が <u>2019年10月から2020年3月</u> にインフルエンザ予防接種を受けた際の費用の一部を助成する。 助成額 …… 年度内に1人1回限り1,500円 ※ただし、地方公共団体等からの助成を受けることができる者は除く。
健康づくり研修	—	組合員を職場、各市町民のリーダーとして育成するため、共済会館にて年3回講演及び演習を実施する。(旅費について全額助成) 講演項目：休養・こころの健康づくり
健康づくり講座	—	講座開催を希望する所属所に対して講師を派遣し、健康づくりを目的とした講演を実施する。(講師派遣に係る費用を助成)
お口の健康アドバイス	—	広報誌・ホームページ・お口の健康に関するリーフレットの配付によりお口の健康づくりを目的に情報提供を行う。
前期高齢者受診勧奨	—	前期高齢者納付金の増加を抑制するために、 <u>年度内に64歳となる組合員及び被扶養者</u> を対象者として実施する。
医療費通知	—	健康意識啓発のため、受診医療機関、受診年月、診療区分、医療費総額等を記載した医療費通知書を、年3回(7月、11月、3月)配付する。

保健事業を利用するには、事業の実施内容によりその他の留意事項等がありますので、詳しくは所属所の共済組合事務担当課又は共済組合保健課(直通:095-827-3139)へお問い合わせください。

その他の保健事業として、次の事業を医療費増高対策のため実施しています。

医療費分析資料

レセプト審査点検

第2期データヘルス計画

ジェネリック医薬品差額通知

所属所巡回説明会